



「親学アクション」活動フォトコンテスト

単位PTAで行った「親学アクション」活動の様子を撮影したフォトコンテストの受賞作品です。今年度も行います。奮ってご応募ください。



優秀賞 東白壁小学校PTA
「家族みんなで学ぼう!やってみよう!!SDGs」

家庭教育セミナーで「食品ロス問題」について学びました。その学びを生かして家族で「食品ロスNOかるた」に取り組みました。親子で遊びながら楽しく学び、家族の笑顔があふれました。



優秀賞 清水小学校愛育会
「おうちの中でも楽しく運動」

家の中で「何が出来るか」子ども達と一緒に考え取り組みました。いつもTVやゲームばかりの子供達が「もっとやりたい」と楽しく体を動かすことが出来ました。親子の会話も増え有意義な時間を過ごすことが出来ました。



手をつなごう心もつなごう 家庭の日

応募方法は
こちら

「家庭の日」普及・啓発作品の募集を行います。園児の図画作品の募集については、7月中旬に名古屋市公式サイトでお知らせする予定です。小中学生のポスター・作文の作品募集については、5月中旬に各学校を通じてご案内します。たくさんのご応募お待ちしております。



～ 昨年度（令和4年度）の作品～



大高幼稚園 年少
きんのつちはやさんの作品
園児の部 入選



戸笠小学校 5年
森 唯人さんの作品
小学生の部 最優秀賞



有松中学校 3年
梶野 桐さんの作品
中学生の部 最優秀賞

※作品の年齢・学年は制作当時のものです。

おやがく 親学



子どもたちの
健やかな成長を
願って…

あい・あい・あいさつ活動
マスコットキャラクター「あいモン」

もくじ

P1~4

「親学」の4本の柱で子育てを振り返ろう!

ふれあい ~愛情をもって接する~

やってみよう! 自分に自信もてる
子どもを育てる声かけを!

地域のきずな ~あいさつで子どもを見守る地域に~

やってみよう! 子どもの友達・
その親と知り合いに

思いやり ~ケータイ・スマホも名古屋市のおすすめルール~

やってみよう! 親子で情報モラルを
学びましょう

生活習慣

やってみよう! 生活リズムを
親子で見直そう

P5

おおきなあれ~幼児期の子どもたち~
「自己肯定感を育てるには」

巻末

「親学アクション」活動フォトコンテスト

手をつなごう心もつなごう 家庭の日



令和4年度「親学アクション」活動フォトコンテスト

最優秀賞 大杉小学校PTA

「ぜひやってみて! ほめるときは「おおっ!」とsay!」

三校合同で参加した北区役所主催の子育て支援講座「杉江健二さんの子どもの効果的なほめ方叱り方」で学んだほめ方です。子どもがあやとりに成功!「おおっ!」をつけてほめると、笑顔に。ぜひ一度やってみて下さい。

親学ノススメ

名古屋市教育委員会では、子どもにとって親はどうあるべきかを考え、子どもとともに親として成長する楽しさなどについて学ぼうとすることを「親学」として推進しています。 [e-ねっと*なごや「楽しく学ぼう【親学】」](#) →



「親学」の4本の柱 ふれあい 生活習慣 地域 思いやり で

ふれあい

朝ご飯や入浴など、一緒にいる時間に、話を聞くようにしています。

(小学生の保護者)



家庭での会話は、「家族をつなぐ基礎」になります。子どもが小さいうちでしたら、食事や入浴中、寝る前など、親も子もリラックスできる時間にじっくり話を聞いてみましょう。子どもは話を聞いてもらえると、存在を認められたと感じます。

思春期になると、会話が续かなくなり、コミュニケーションが取りにくくなります。もし返事が返ってこないときがあっても、変わらずいつもの笑顔であいさつや声がけを続けましょう。そして時には本気で叱り、本気で抱きしめて、子どもとまっすぐに向き合しましょう。会話をすることが、子どもとともに学ぶ「親学」のはじまりです。



愛情をもって接する

子どもの間違っただけは、その場でなぜ間違っているのかを伝え、望ましい行動をともに考え、愛情をもって諭すことが大切です。子どもを叱るときもほめるときも、一人の人間として、我が子として、子どもを認めることを心がけ、親子の信頼関係を築いていきましょう。



やってみよう! 自分に自信がもてる子どもを育てる声がけを!

大好きなお父さん・お母さんの一言は、子どもたちにとって大きな励みとなり、魔法のような力をもっています。自己肯定感を育てるためには、保護者自身が子どもの気持ちをしっかりと受け止め、言葉にすることが大切です。子どもにとって宝物となるような言葉がけをしていきたいものです。



詳しくはこちら!



e-netto-nagayaで

学ぼう!

◆ ほめる・叱る
~子どもの自己肯定感を育てるために~ ▶▶▶



e-netto-nagayaは「いつでも、どこでも、だれとでも」をキャッチフレーズにインターネットを通して学習コンテンツを配信しています。ぜひご活用ください。

e-netto-nagaya

検索

<http://www.manabu.city.nagoya.jp/>



子育てを振り返ろう

地域のきずな

子どもと参加した地域行事がきっかけで、地域での知り合いが増えました。

(小学生の保護者)



地域の方とつながり、きずなを深めていくことによって、子どもを見守り育てる地域が築かれていきます。地域の方々とのあいさつを交わしたり、地域のイベントやボランティア活動などに親子で参加したりすることで、地域でのつながりが生まれます。

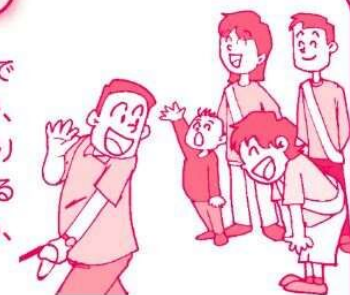
あいさつで子どもを見守る地域に

地域でつながる第一歩として、まずは、あいさつを交わすところから始めてみてください。例えば朝の登校時、通学路に出て、「おはようございます」のあいさつをすることで、地域に知り合いが増えるきっかけになります。一人一人ができることを、できる範囲で取り組むことで、子どもを見守り育てる地域が少しずつ築かれていくのです。



やってみよう! 子どもの友達・その親と知り合いに

子どもと友達、その親と顔見知りになることはとても大切です。近所で出会ったときに、声をかけあえる関係になることができれば、地域全体で、地域の子どもの見守ることに繋がります。同年代の子どもを持つ親と知り合いになることは、親自身が子育てのことを相談したり、分かち合ったりすることででき、孤立してしまうことを防ぐことにも繋がります。子どものため、地域のために子どもの友達、その親と知り合う機会を増やしましょう。



詳しくはこちら!



学ぼう!

◆ 地域で子どもを見守り育てよう ▶▶▶



あいさつを交わすことは、人と人がつながる第一歩

地域へ広げよう! あい・あい・あいさつ活動

教育委員会では、あいさつを通して、つながりのある地域にしていくとともに、地域ぐるみで子どもを見守り育てていくために、「あい・あい・あいさつ活動」に取り組んでいます。

あいさつの輪を地域へ広げましょう!

着ぐるみ・パペット貸出し中!!

あいさつ活動で活用する場合は、どなたにでもお貸しします。詳しくは、教育委員会生涯学習課までお問い合わせください。

TEL:052-950-5031



思いやり

SNSを使うルールについて家族で話し合い、
情報モラルについて考えています。

(中学生の保護者)



子どもたちが情報端末を利用する機会が増えています。近年、メールやSNSをはじめとしたネット上での誹謗中傷など、ネットいじめが問題となっています。ネットいじめは、大人の目に届きにくく、深刻化しやすいといわれています。子どもをトラブルから守るために機器の使用を制限しがちですが、適切なルールを決めるとともに、親としても情報端末の利用について学び、SNSの世界でも思いやりを持つことができるようにすることが大切です。



ケータイ・スマホ 名古屋市のおすすめルール



- ◆ 家で利用する時間は、夜9時までにはします。(親に預けます)
- ◆ 食卓に持ち込みません。(電源OFFにします)
- ◆ ケータイ・スマホで、人の悪口や個人情報を書き込みません。
- ◆ ケータイ・スマホを使わない人を仲間はずれにしません。
- ◆ 知らない相手にメール等を返信しません。

やってみよう!

親子で情報モラルを学びましょう

情報化社会を生きる子どもに育てるために、親子で一緒に情報モラルについて学んでみてはいかがでしょうか。子どもをトラブルから未然に防ぐ方法について知ることができます。また、子どもがスマホやタブレットなどを利用したときの様子をよく観察し、「元気がなくなる」「異常なくらいスマホの着信や通知を気にする」などのサインを見逃さず、「どうしたの?」「相談にのるよ」など声をかけ、まずは味方になる姿勢を示しましょう。そして困りごとと一緒に解決できるようサポートしましょう。

詳しくは
こちら!



e-おっと+なごやで

学ぼう!

◆ 情報化社会を生きていく力を
子どもに育てる ▶▶▶

◆ スマホ・ケータイの安全活用
~親子のコミュニケーションを大切に~ ▶▶▶



心のSOSを受け止めて

子どもの心のSOSは、何気ない発言や態度に現れることがあります。こうした変化に気づくために、普段から子どもの様子に目を配ることが大切です。

もし、子どもが、いじめを受けたり、いじめにかかわっていたりしていることが分かったら、すぐに学校などに相談しましょう。大切な子どものことになると、大人も感情的になってしまいがちです。まずは落ちついて冷静になりましょう。そして、子どもの立場になって、人を傷つけてしまった時の心の痛みや傷つけられた時の苦しみを、一緒に考えてみてください。

また、世の中には、様々な差別や偏見があります。差別・偏見に対しては、私たち大人が、しない、許さない、という姿勢をきちんと示していく必要があります。

★名古屋市子どもの権利相談室「なごもっか」★

「なごもっか」は困っている子どもに寄り添い、その権利を守る
ところです。悩みや困りごとがあるときは何でも相談してください。

子ども専用フリーダイヤル TEL 0120-874-994

大人相談用電話番号 TEL 052-211-8640



※子どもの権利に関わることであれば、大人も相談できます。

★相談窓口のご紹介★

様々な悩みなどは、一人で抱え込まずに相談することが大切です。
学校の先生や親類、友人の協力や、子育てを応援・サポートしてくれる
システムなどを積極的に活用しましょう。

教育相談は「ハートフレンドなごや」で
実施しています。(TEL 683-8222)

市立幼稚園(保育園)でも、教育相談を行っています。
お気軽にご相談ください。(詳しくはお近くの園へ)



なごや人権啓発センター ソレイユプラザなごや

ソレイユプラザなごやでは、高齢者や妊婦、車いす等の
疑似体験やタッチパネルでの学習などをおして、身近
な人権について気づきかけを提供しています。

また、土・日・祝日には子ども向けの人権教室やクイズも
開催しています。親子で楽しみながら人権について学ぶ
ことができます。

ぜひ、ご来館ください。

詳しくは
こちらをチェック



●所在地 中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ12階
●お問合せ TEL684-7017 FAX684-7018
E-mail : a6847017@sportshimin.city.nagoya.lg.jp
HP-URL http://www.jinken.city.nagoya.jp/

生活習慣

決まった時間での睡眠・起床を心がけ、
親子で気持ちよく過ごしています。

(幼児期の子どもの保護者)



幼いころから規則正しい生活リズムを身に付けること
で、その後の生活習慣により影響を与え、脳や心の成長に
つながっていくことが分かっています。早寝・早起きや朝
ごはんを食べるといった基本的な生活習慣は、子どもが健
やかに成長するためにとても大切です。

朝日を浴びると体内時計がリセットされ、感情をコント
ールするセロトニンや成長ホルモンが分泌されます。しっ
かり朝日を浴びるためにも、「朝一定の時間に起きる」とい
うことを心がけましょう。



やってみよう!

生活リズムを親子で見直そう

子どもの生活リズムを整えることは大切です。朝ごはんは体温を上げ、集中力ややる気を発揮し
持続させることに深い関係があると言われています。親子で一緒にテーブルにつき、元気な朝の
スタートを心がけましょう。

詳しくは
こちら!



e-おっと+なごやで

学ぼう!

◆ 見直そう!
子どもの生活リズム ▶▶▶



おおきくなあれ! ~幼児期の子どもたち~

テーマ：自己肯定感を育てるには

『自己肯定感を育てる』

稲山女学園大学 教授 山口 雅史

お子さんが犬や猫を初めて見たときの様子を覚えていますか。ちょっと緊張した顔で、初めて見る「ワンワンというものをじっと見つめ、ちらっとお母さんの顔を見て、またワンワンを見て、もう一度お母さんの顔を見て、それから、やっとにっこりとワンワンに笑いかけたのではないのでしょうか。

子どもは、初めて出会うものをどう受けとめれば良いのか自分で判断できません。「ワンワンというものは、安心して可愛がっていいものなのか、それとも怖がって逃げ出した方がいいものなのか、この世界でほんの数分しか暮らしたことの無い彼らにはまったく見当もつかないのです。そこで、まわりの大人がその存在に対して示す態度を観察し、それを参考に自分がどう行動すべきかを決めていきます。これと同じことが、少し大きくなって自身への評価を形成する時にも行われるのです。

何かに失敗したときに、「ダメな子ね!」と言われることが多いと、その評価をそのまま取り入れて「そうか、僕はダメな子なんだ…」と自分を否定的に評価することを学んでしまいます。逆に、「大丈夫、頑張ればきっとうまくいくよ!」と言われると、「そうか、私は頑張ればうまくできるんだ!」と肯定的な自己評価を身につけることになるのです。もちろん、成功したときには、「ほら、頑張ったからうまくできたじゃない!」、お子さんの頑張りを認め、ほめてあげることが自己評価を高めることにつながります。

親が子どもを信じている姿を示すことが、お子さんが自分自身を信じる(つまり、自己肯定感をもつ)ことを促します。お子さんの心にちゃんと届くように、「あなたを信じているよ!」というメッセージをたくさん送ってあげてくださいね。

『自信をもって自分を表現できるようにするには』

内田橋聖アントニオ幼稚園 保護者 成瀬 万耶子

私は小さい頃、自分に自信がもてず、同年代の仲のいい友だちの前でしか自分を出すことができませんでした。それは、大人になっても変わることはありませんでした。しかし、息子と娘を出産し、私自身がいろいろな感情にふれながら子どもとともに成長する中で、「自分は自分でいいのだ」と思う様になりました。同時に、この子たちも他と比べると、この子たちらしさを伸ばして心豊かにすることが大切なのだ気がしました。すると、自然と「自分は自分でいい」と子どもたちに伝えることができるようになりました。これが、子どもたちの自信につながっていくのではないかと今は考えています。

子どもたちの「やりたい!」という声や思いに寄り添い、子どもたち自身が考えることを大切に。どんなに些細なことでも子どもたちの「できた!」の笑顔を増やしていく。これらが、子どもたちが多くの感情にふれることにつながり、自信をもって自分を表現する力になるのではないのでしょうか。

どこにでも情報が溢れている今だからこそ、周囲の環境に左右されることなく、「自分らしさ」をもつことの大切さを、これからも子どもたちに伝えていきたいと思っています。

子育て Q&A 公園に遊びに行っても、親の近くから離れず他の子の遊びを見ているだけです。どのように関わったらよいのでしょうか?

他の子が楽しそうに遊んでいるのに、親元から離れずに動き出さない我が子に、もどかしい気持ちになることもあるでしょう。「行っておいで」と突き放してしまうこともあるかもしれません。しかし、お子さんはお父さんやお母さんの安全基地の中で、周りを見ているいろいろなことを感じ、考え、動き出す心の準備をしているのだと思います。「おもしろそうだね」「やってみようけど他の子がいるから恥ずかしいな」「どうやってやるのかな」「一人でやるのはちょっと怖いな」などお子さんの表情から感じていることを読み取り、共感してあげてください。そして、その共感を言葉にして「シューって滑っておもしろそうだね」「スピードがでると、ちょっと怖そうだね」「ママと一緒に近くに行ってみてみる?」などと代弁してあげてください。時には、「ママがやってみるから見てね」と楽しく遊ぶ様子を見せてあげるのもよいでしょう。お子さんの心が動いた時には、ぜひ一緒に楽しんでください。自信につながります。

お父さん、お母さんは、どんな自分も応援してくれる、ありのままの自分でよいという安心感をもつことで自己肯定感が育まれ、自分からものごとに取り組むようになることでしょう。お子さんと一緒に楽しい毎日をご一緒に過ごしてくださいね。



教育委員会 幼児教育支援室

生涯学習 情報ひろば

★「家庭教育相談事業」のご案内★

市立幼稚園において、保護者を対象に専門家による子育て相談会を開催しています。9月より開始予定です。開催日時、会場等は市公式ウェブサイトをご覧ください。



★親学関連講座★

生涯学習 ナビなごや

各区生涯学習センターで実施しています。(託児付講座もあります)

webナビなごや 検索

<https://www.suisin.city.nagoya.jp/>



★生涯学習課YouTubeチャンネル★

「いつでも」「どこでも」「だれでも」学べる学習コンテンツを配信!

名古屋 生涯学習 ユーチューブ 検索 <https://www.youtube.com/user/nagoyacitysyougai>



あいモン公式
twitter
@nagoya_aimon

教育委員会生涯学習課からのお知らせ
おすすめ情報などを「あいモン」が
元気なあいさつとともにツイートします!

ぜひぜひフォローを
お願いします!

あい・あい・あいさつ活動
マスコットキャラクター「あいモン」



登録してみませんか 親学推進協力企業制度

教育委員会では、保護者である従業員に対し「親学」にふれる機会を提供していただける企業(団体)を「親学推進協力企業」として登録しています。親学企業アクションプラン ⑧項目から2つ以上を選んでご登録ください。

親学企業アクションプラン ⑧項目

- ① 親学を学ぼう!
- ② 親子で体験しよう!
- ③ 学校へ行こう!
- ④ 家族でいっしょに食事をしよう!
- ⑤ 子どもの記念日に本を贈ろう!
- ⑥ 地域の行事に親子で参加しよう!
- ⑦ 子どもに仕事を見せよう!
- ⑧ 企業からの独自提案!



令和5年1月末現在
264企業(団体)
が登録しています

教育委員会の支援

- 名古屋市の公式ウェブサイトに登録企業名を掲載します。
- 家庭教育に関する啓発資料を配布します。
- 登録企業が実施する家庭教育講座や講演会へ講師を無料で派遣します。
- 生涯学習センターの利用料金の減免を行います。(ただし、要件があります)
- 観光・文化施設の優待割引券を配布します。

親学推進協力企業が取り組んでいる特色ある「親学企業アクション」を紹介しています。詳しくは、市公式ウェブサイトをご覧ください。

